

令和2年度(第13回)「国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)」

広報・教育部門

中学生が学ぶ「水のゆくえ・下水道の役割」 ～手作り絵本を通して～

京都市立大淀中学校

《下水道は地面の下の力持ち》

人類にとって不可欠な『水』を、まるで空気のような存在として、日ごろは意識しないで生活し、使用後の処理については思いも及ばない子どもたちが多いと想像できる。そこで、指導者自作の視聴覚教材(絵本・カード教材等)を活用し、水の循環を学び、持続可能な社会の実現に向けて、縁の下の力持ちとして重要な役割を果たしている下水道についての知識を深めたい。また、子どもたち自身が今できることを考え、行動し、さらには、将来のあるべき水の循環や下水道の役割について考えられるようにしたい。

* 指導者手作り絵本教材 *

『Water 大作戦 水恵ちゃんの旅』

水の循環を知ることにより上水道・下水道の仕組みや電気エネルギーとの繋がりも学習する。



『がんばる下水道くん』

下水道が無ければ世の中はどうかを想像しながら考え、下水道は、地面の下の力持ちであることを知る。



PRポイント

- ★自作のストーリー、子どもたちにインパクトのある絵本で興味・関心を高めます。
- ★水の循環を考えることで、身近な省エネ活動についても学ぶことができます。
- ★手作りカード教材を活用し、楽しくゲーム感覚で学べます。